

令和6年度 事業報告書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

特定非営利活動法人 夢苞

1. 事業の成果

・放課後児童等健全育成事業

放課後児童クラブ「南部こじかクラブ」「竹田こねこクラブ」「豊岡こいぬクラブ」

月ごとの工夫を凝らしたお楽しみ会や各種制作行事、季節ごとのイベントや自然観察活動等を継続して実施できたことは、評価できる。また、夏休みに久しぶりにバス遠足を実施し、児童たちの心の健全において支援できた。

利用者及びスタッフによる地震避難訓練を計画実施、またスタッフを対象に救命救急講習を実施し日頃の活動が安全安心に行なわれるよう注力した。

子育て支援員養成講座では4名のスタッフが受講し、資格を取ることができた。人手不足という現状の打破に期待が持てる。

○現状

令和7年度の放課後児童クラブにおいては、子どもたちが安心して過ごせる環境づくりを大切にしながら、様々な活動を行ってまいりました。

イベント活動としては、「お買い物体験」を実施しました。事前に学童側で予算となる金額を設定し、子どもたちはその範囲内で何を買うかを自分で考えながら買い物をする体験を通して、計画性や金銭感覚を養う機会としました。

また、ハロウィンでは子どもたちが仮装を楽しみ、記念写真をキーホルダーにして持ち帰る企画を実施しました。さらに、3月にはお別れ会を開催し、卒所する子どもたちを、在所児童・スタッフみんなで温かく見送ることが出来ました。季節の行事を楽しみながら思い出に残る活動となるよう工夫しました。

九州電力様からの依頼で環境についての絵を書きました。

今年度は例年にないインフルエンザの感染が流行し体調を崩す子どもが多くみられました。感染対策として手洗い・消毒の徹底・マスクの着用の呼びかけに努め、日々の見守りを行いました。

1年間通して子どもたちの様子を写真にして保護者に渡しました。

○課題

1. 子ども同士のトラブル対応

友だち同士の言い合いやトラブルが見られる場面が多々ありました。特に話し合いによる解決が難しいこどもや、感情が高ぶって手が出てしまう子どもへの対応には時間と配慮が必要です。スタッフ間での対応方針を共有しながら、より適切な支援を検討していく必要があります。

2. スタッフの確保と高齢化

スタッフの高齢化がすすんでおり、体力的な負担が大きくなっています。加えて新規スタッフの確保が難しい状況が続いており、今後の安定した運営に向けて人材確保が喫緊の課題です。また、国の定める人員配置基準を満たすための人材確保が難しくなっており、子どもたちにより良い環境を提供し続けるためには、支援や運営体制の見直しが重要であると考えます。

・子育て支援拠点事業

少子高齢化社会において、子ども同士、親同士が仲良く笑顔で集える場所と空間を目指して運営している。「竹田っ子すこやか広場」は毎週土曜日に開所（第3土曜は除く）し、利用ニーズにこたえることができた。

外部講師を招いての講話、ミニコンサート、プレママ・プレパパ教室や子育て相談会は利用者に好評で今後も継続していきたい。今年度初めての試みで、陶芸に挑戦し、子育ての記念になる作品ができた。「竹田っ子すこやか広場」と「子育てひろば夢とんぼ」合同で「子育てひろば夏の大運動会」を盛況に計画実施することができた。

リユース事業については、消費生活の変化も影響しているのか、需要が増加傾向にあった。ストックしている子育て用品が品薄状態になることもあった。

「ホームスタート事業」については、ビジター養成講座を実施し、新しく5人のビジターが誕生し、今後の活動に期待が持てる。9/14-9/15 大分県佐伯市で開催された九州エリア研修に参加し、他県及び県内のスキームと交流できたことは意義がある。

作年度より始めたInstagramでの情報発信、またlineによる問い合わせ受付を継続し、きめ細かな支援が実施できた。

○現状

利用者のニーズを感じ令和6年度は可能な限り土曜開所日を増やしました。土曜開所日の利用者は823名でした。

各広場にて、夏まつり、クリスマス会、季節のイベント（ハロウィン、節分豆まきなど）や制作（こいのぼり、正月飾りなど）を行いました。竹田市在住の高橋助産師さんによる子育て講座を今年度から毎月行い、育児への不安や体調の悩みをサポートして頂いています。

ボランティアによる毎月の絵本の読み聞かせや「しゃぼんだまの会」の皆さんによる親子ふれあい遊びなど地域の方との交流もできました。また、今年は初の合同運動会を9月に竹田市社会福祉センターで開催し、多くの親子連れで賑わいました。10月に「たけた福祉健康フェア」に参加して、迷路や的あてなど体を使った遊びのコーナーを企画し提供しました。

ホームスタート事業は利用が1件でした。九州エリア研修in佐伯が9月にあり9名が参加しました。ビジター養成講座を10月～11月に行い5名の新しいビジターが誕生しました。令和7年度には「ホームスタート九州エリア大会」が竹田市で開催されます。

・福祉に関する学習会ならびに調査研究「楽修会」

竹田市と竹田市社会福祉協議会の共催による「たけた福祉健康フェア」(10/26)においては、当該法人の日頃の活動の紹介をチラシ配布により行った。

第21回大分県ボランティア・NPO推進退会(1/22)に参加し、金子満氏講師による基調講演「みんなが元気になるコミュニティづくり～地域社会を目指して」を拝聴、また県内の活動団体の活動発表を聞き、本大会の目的である「ボランティア精神の醸成と市民活動の活性化」を、NPOの意義を考えながら学んだ。

・障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業

利用者を取り巻く家庭環境の変化や、自身の健康や将来を鑑み、支援ニーズが変化してきた。利用者やその家族にとって、今後私たちがどのようにかかわっていくことが彼らの安心につながるのか、いまだ模索中である。

今年度はハード面において、和式トイレを洋式に改修した。これまで利用者に負担をかけていたが、改善することができた。

○現状評価

畑や紙漉きなどの作業を行うことで利用者の制作意欲を図り清掃活動や久住高原でのお散歩などで体力の維持増進を行った。

ポッチャ大会や由学館や桜、チューリップの見学など行うことができた。

筍掘りや野菜を収穫し、販売することで作業への意欲が出ている

利用者の減少による収入の減少の為、令和7年度での閉鎖が決まった。

○課題

閉鎖までの間、利用者が最後まで楽しく過ごせるようにしていく。

利用者がスムーズに次の施設移れるようサポートをしていく。

リユース事業は 57 件の貸出しがありました。3 月で社会福祉協議会玉来分所が移転するのに伴い、南部幼稚園のご理解、ご協力のもと園庭にリユース用の倉庫を設置しました。これにより、利用者への貸出し、返却がスムーズになりました。

特に養育支援が必要とされる家庭への支援、「竹田市養育支援訪問事業」は今年度利用がありませんでした。

○課題

近年、あやし方がわからず、泣くとミルクやお菓子をあげたり、抱かずに授乳させていたり、離乳食＝市販のものだったり、こどもとあそぶ時間が減っていたり、スマホを見せ続けていたり、これまでの当たり前が当たり前ではなくなっている状況が見受けられます。広場にいる間にたくさんお子さんと触れ合ってもらえるように、声掛けや接し方、イベント企画を考えていく必要があると思います。

・ファミリーサポートセンター事業「ゆめいかだ」

いろいろなイベントや講座開催に伴う託児が需要を増し、依頼が増加している。核家族や共働きが一般化している昨今では、必要なサービスであり、今後も事業を継続していきたい。

「サポーター養成講座」については、今年度も実施することができ新たに 5 人のサポーターが誕生した。今後の活動に期待が持てる。

○現状

今年度も「福祉健康フェア」に、子育て支援拠点事業「竹田っ子すこやか広場」と一緒に参加させて頂きました。たくさんの保護者の方や子どもさんと接することが出来る、とても良い機会となりました。

サポーター養成講座は 24 時間のカリキュラムという事で、毎年開催時期と開催場所に悩まされますが、コロナの感染も少し落ち着いている時期に開催することが出来ました。

全開催日とても和やかな雰囲気です。休憩の時間もとても有意義に使うことが出来ました。受講者のみなさんからあつという間に 5 日間が終わったという嬉しい言葉を頂きました。アットホームなサポーターが 5 人誕生しました。

フォローアップ研修会は救命救急講習と 24 時間のカリキュラムの中で、希望する項目を受講して頂きました。日頃の活動がより安全安心に行えるよう確認が出来ました。

○課題

竹田で誕生する子どもさんも減少していて、それに伴い活動件数は少なくなっていますがママたちを取り巻く現状はとても複雑で、厳しい状況は変わりなく多様な状況に対応する活動可能なサポーターの拡充は必要と感じられます。

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係わる事業

事業名 (定款に記載 した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施時期 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位：千円)	
① 高齢者共同 生活支援事業	活動なし				
② 放課後児童 等健全育成事 業	放課後児童クラブ 南部こじかクラブ ぼたん 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5627人日	7,723	16,941
	南部こじかクラブ すみれ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5141人日	6,002	
	南部こじかクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 2467人日	3,216	
	竹田こねこクラブ サザンカ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 4823人日	5,759	17,130
	竹田こねこクラブ ガーベラ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 6人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 5088人日	8,250	
	竹田こねこクラブ (幼) 竹田市より委託を受け留守家族 の為幼稚園児を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 2人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 2248人日	3,301	
	豊岡こいぬクラブ 竹田市より委託を受け留守家族 の為児童を預かり見守る。	(A) 通年 (B) 竹田市立豊岡小学校内 (C) 6人	(D) 地域の対象児童 (E) 延べ・年 3738人日	7,567	7,567
	竹田市子育てサポートセンター ゆめいかだ 子育ての支援を受けたい人と支 援を行いたい人をコーディネート トする。	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 1人	(D) 竹田市居住者又 は通勤者 (E) 延べ・年 285人日	3,300	3,300
	地域子育て支援拠点事業 竹田っ子すこやか広場 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 竹田市立南部幼稚園内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 2270人日	7,312	10,312

	おでかけ広場夢てまり 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) なおいりこども園内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 317人日	1,500	
	おでかけ広場夢ふうせん 未就学児と保護者が自由に集う 場所	(A) 通年 (B) 久住コミュニティセン ター内 (C) 5人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 336人日	1,500	
	子育てひろば夢とんぼ 未就学児と保護者が自由に集う 場所 ホームスタート事業 (アウトリーチ型子育て支援事業)	(A) 通年 (B) 竹田市立竹田幼稚園内 (C) 4人	(D) 地域の未就学児 及び保護者 (E) 延べ・年 2169人日	8,601	8,601
③居宅介護 支援事業	活動なし				
④福祉に関 する学習会 並びに調査 研究	豊肥ブロックボランティア 研修会、NPOセンター主 催講座、NPO・県民フォー ラム等の参加	(A) 通年 (B) 竹田市、 (C) 1人	(D) 社員、関心が ある市民 (E) 不特定多数(参 加者数)		0
⑤介護保険 法に基づく 訪問介護事 業と ⑩介護保険 法に基づく 介護予防訪 問介護事業 ⑬介護予 防・日常生活 支援事業	活動なし 活動なし				
⑥通所介護 事業	活動なし				
⑦権利擁護 事業	活動なし				
⑧暖だの家に 関する事業	活動なし				
⑨その他福祉 に係わる事業	活動なし				
⑪障害者総 合支援法に	活動なし				

基づく障害 福祉サービス事業				
⑫障害者総合支援法に基づく地域活動支援センターを運営する事業	たんぽぽ 障がいをもちながらも家庭や地域で暮らしている方々に、いきいきと活動できる場を提供する	(A) 通年 (B) 竹田市久住町 大字久住 4280 (C) 5人	(D) 竹田、豊後 大野市居住者 (E) 延べ・年 1319人日	10,292
事務局	事務管理	(A) 通年 (B) 竹田市 (C) 1人	(D) 全事業所 (E) 49人(3月 実績数) (労働者37人、 社員12人)	2,880

計 77,023

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

活動計算書

令和6年 4月 1日 ～ 令和7年 3月 31日 まで

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	24,000		
賛助会員受取会費	0	24,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	28,400		
ボランティア受入評価益	0		
施設等受入評価益	0	28,400	
3. 受取助成金等			
放課後児童等健全育成事業委託料	57,773,370		
子育てサポート事業委託料	0		
		57,773,370	
4. 事業収益			
「たんぽぽ」自立支援費	9,290,742		
「たんぽぽ」その他支援活動収入	120,593		
自主事業収益(利用者負担金)	6,037,608		
		15,448,943	
5. その他収益			
受取利息	16,491		
雑収入	40,500		
経理区分振替収入	2,450,000	2,506,991	
経常収益計			75,781,704
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	49,354,844		
法定福利費	3,110,079		
ボランティア謝金	0		
ボランティア評価費用	0		
福利厚生費	728,398		
人件費計	53,193,321		
(2) その他経費			
業務委託費(経理区分振替含む)	2,450,000		
経理区分振替	0		
支援活動費	5,832,479		
諸謝金	1,132,615		
印刷製本費	0		
会議費	33,839		
旅費交通費	509,780		
車両費	819,200		
租税公課	70,000		
通信運搬費	1,081,137		
消耗品費	946,397		
事務用品費	862,417		
器具什器費	1,505,793		

修繕費	402,972		
水道光熱費	1,185,791		
地代家賃	600,000		
賃借料	474,710		
施設等評価費用	0		
損害保険料	598,412		
諸会費	101,000		
研修費	315,980		
図書費	11,160		
支払手数料	97,051		
交際費	13,730		
宣伝広告費	0		
雑費	1,195,092		
支払寄付金	0		
減価償却費	702,368		
養育支援訪問事業費	10,000		
その他経費計	20,951,923		
事業費計		74,145,244	
2. 管理費			
(1) 人件費			
給料手当	2,296,360		
法定福利費	333,679		
ボランティア謝金	0		
ボランティア評価費用	0		
福利厚生費	8,890		
人件費計	2,638,929		
(2) その他経費			
業務委託費(経理区分振替含む)	0		
赤字補填費(経理区分振替)	0		
支援活動費	0		
諸謝金	0		
印刷製本費	0		
会議費	0		
旅費交通費	0		
車両費	37,198		
租税公課	0		
通信運搬費	98,496		
消耗品費	77,028		
事務用品費	0		
器具什器費	0		
修繕費	0		
水道光熱費	0		
地代家賃	0		
賃借料	0		
施設等評価費用	0		
損害保険料	1,150		
諸会費	1,000		
研修費	0		
図書費	0		
支払手数料	1,100		
交際費	5,000		
宣伝広告費	0		
雑費	20,850		
支払寄付金	0		
減価償却費	0		
その他経費計	241,822		
管理費計		2,880,751	
経常費用計			77,025,995
当期経常増減額			

Ⅲ 経常外収益			
1.固定資産売却益	0		
2.過年度損益修正益	0	0	
経常外収益計			0
Ⅳ 経常外費用			
1.固定資産除・売却損	0		
2.過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			0
経理区分振替			2,450,000
税引前当期正味財産増減額			△ 1,244,291
法人税、住民税及び事業税(令和6年度分)			71,000
当期正味財産増減額			△ 1,315,291
前期繰越正味財産額			12,076,599
次期繰越正味財産額			10,761,308

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

貸借対照表

令和7年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	9,146,182		
未収金	800,470		
立替金	0		
流動資産合計		9,946,652	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具	2,089,059		
建物付属設備	0		
有形固定資産計	2,089,059		
(2)無形固定資産			
リサイクル預託金	24,410		
無形固定資産計	24,410		
(3)投資その他の資産			
減価償却累計額	△ 702,368		
投資その他の資産計	△ 702,368		
固定資産合計		1,411,101	
資産合計			11,357,753
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	292,197		
前受助成金	0		
預り金	54,252		
流動負債合計		346,449	
2. 固定負債			
長期借入金	249,996		
固定負債合計		249,996	
負債合計			596,445
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		12,076,599	
当期正味財産増減額		△ 1,315,291	
正味財産合計			10,761,308
負債及び正味財産合計			11,357,753

財務諸表の注記

1. 算定の会計方針
財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日・2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

- (1) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。
- (2) 固定資産の増減の勘定処理
固定資産の増減の勘定処理は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (3) 固定資産の売却の処理
固定資産の売却の処理は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
- (4) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

2. 事業別損益の状況
事業別損益の状況は以下の通りです。

科目	事業別損益の状況										事業別損益	管理部門	合計
	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況	事業別損益の状況			
I 経費収益													
1. 受取会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,000	24,000
2. 受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	8,400	28,400
3. 受取委託料、受取助成金等	6,577,600	4,959,700	2,689,300	4,739,850	1,239,700	2,630,500	6,709,300	3,300,000	7,310,000	1,500,000	1,500,000	8,600,000	57,773,370
4. 事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,290,742	9,290,742	9,290,742
5. 利用者負担金	1,144,000	1,031,500	529,300	999,000	1,013,300	490,100	929,000	0	0	0	0	6,037,608	6,037,608
6. その他支払戻り収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	120,593	120,593
7. 受取利息	1,371	869	564	966	1,420	532	1,349	585	2,142	0	0	1,773	18,491
8. その他収益	0	0	0	0	0	0	35,500	0	0	0	0	5,000	40,500
9. 経理区分振替収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,450,000	2,450,000
経費収益計	7,722,971	6,002,069	3,215,504	5,789,786	8,250,300	3,121,132	7,667,369	3,300,585	7,312,142	1,500,000	1,500,000	6,601,773	75,781,704
II 経費費用													
(1) 人件費													
給料手当	5,919,537	4,604,325	2,491,197	2,893,269	6,041,366	2,035,708	5,621,922	2,217,940	4,511,628	824,824	822,819	5,468,515	49,354,844
法定福利費	404,069	254,055	106,696	11,078	422,302	18,249	327,591	135,092	400,988	0	0	384,310	3,110,079
ボランティア費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ボランティア時間費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	44,020	51,609	12,790	129,929	59,283	91,044	69,227	8,880	89,837	0	0	161,965	728,398
人件費計	6,366,626	4,909,992	2,604,985	3,034,176	6,523,801	2,145,101	6,019,089	2,361,622	5,008,453	824,824	822,819	6,014,690	55,832,250
(2) その他経費													
業務委託費	409,090	409,000	100,000	400,000	400,000	0	100,000	50,000	300,000	0	0	300,000	2,450,000
経理区分振替	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
示子補償費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支援活動費	220,882	59,707	269,046	996,291	707,257	795,142	666,317	289,601	443,025	195,332	346,595	702,133	5,892,479
諸謝金	0	0	0	0	0	0	11,137	94,662	341,982	16,705	13,564	454,385	1,132,615
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会費	3,300	3,850	1,205	1,559	3,250	1,479	3,404	0	4,320	0	0	11,457	33,639
会費支払費	24,000	24,000	12,000	24,000	36,000	24,000	21,600	30,000	34,000	124,900	105,000	60,280	599,780

施設等の要世帯の約的サ一ヒツの受入れの有様
 施設の要世帯の約的サ一ヒツの受入れの状況は以下の通りです。

名 称	金 額	備 考

(単位:円)

[illegible]

※ 仮定条件として、使用開始年度は平成27年度とする。

使用する予定とされた各科目の予算額は以下の通りです。当法人の正味財産額が10761,898円ですが、そのうち50万円はたんばほ草費に使用される所限です。したがって、使用の箇所がすべてでない場合は正味財産額は10761,898円となります。

	内 容	草苗購入費	追肥等加減	管理費の額	増減算出	備 考
たんばほ草費		145,923	0	145,923	0	
合 計		145,923	0	145,923	0	

[illegible]

車両運搬費	1,734,403	2,082,116	2,082,116	△ 695,426	1,386,690
建物修繕費			0		0
委託費等			0		0
リサイクルセンター(リサイクル)	11,940		11,940		11,940
リサイクルセンター(リサイクル)	12,470		12,470		12,470
投資その他の資産			0		0
合 計	2,113,459	4,651,656	4,692,072	△ 3,280,975	1,411,101

7. 借入金の増減内訳
借入金の増減は以下の通りです。

品 目	前年度末	当年度末	増減額	当年度末	前年度末
借入金	499,992	0	249,996	249,996	249,996

8. 役員及びその近親者との取引の内容
役員及びその近親者との取引は以下の通りです。

品 目	前年度末	当年度末	増減額	当年度末	前年度末
役員及びその近親者との取引	0	0	0	0	0

法人名： 特定非営利活動法人 夢苞

財産目録

令和7年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	718,787		
大分銀行(*****)	19,128		
大分銀行(*****)	2,558,721		
大分銀行(*****)	49		
大分県信用組合(*****)	175		
豊和銀行(*****)	1,969,964		
豊和銀行(*****)	3,465,662		
豊和銀行(*****)	109,951		
ゆうちょ銀行(*****)	0		
九州労働金庫(*****)	303,745		
未収金	800,470		
立替金	0		
流動資産合計		9,946,652	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
車両運搬具(シエンタ)	1,734,403		
車両運搬具(ヴォクシー)	354,656		
建物付属設備	0		
什器備品	0		
(2)無形固定資産			
リサイクル預託金(シエンタ)	11,940		
リサイクル預託金(ヴォクシー)	12,470		
(3)投資その他の資産			
減価償却累計額	-702,368		
固定資産合計		1,411,101	
資産合計			11,357,753
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
3月分社会保険料	55,548		
3月分燃料代	62,400		
3月分通信費他(KDDI)	3,214		
3月分プロパンガス代	3,650		
3月分電気代	10,974		
3月分通信費他(NTT電話)	4,434		
3月分通信費他(NTTFAX)	2,937		
3月分ケーブルTV代	5,770		
浄化槽点検検査代	72,270		
法人税・住民税及び事業税(6年度分)	71,000		
預り金			
3月分社会保険料(個人負担分預かり分)	54,252		
流動負債合計		346,449	
2. 固定負債			
長期借入金	249,996		
固定負債合計		249,996	
負債合計			596,445
正味財産			10,761,308